

第2回 SASST 鉄骨技術シンポジウム開催のお知らせ

ーいまさら聞けない鉄骨構造の常識と非常識ー

「SASST 鉄骨技術シンポジウム」は SASST の専門家サイドからの情報発信を目的としたシンポジウムとして、2024 年に第 1 回が開催されて以来、今回は第 2 回の開催となる。

我々が日常、建物を設計する場面で、あたりまえと思っている事柄が見方を変えれば合理性に欠けると見られることも少なくない。例えば、「純ラーメン構造」の問題について考えてみよう。建築設計の立場から見れば、本来壁は建物の機能を制約する邪魔なものであるから、壁の無い純ラーメン構造は合理性があるとする見方が一般的であろう。建築構造の立場から見れば、特に S 造の純ラーメン構造は RC 造に比べても DS 値が低く設定できることもあり靱性に優れているという見方がある一方、S 造の純ラーメン構造は剛性が低く大地震時に大変形が生じてしまうことから、合理性に欠けるという見方もある。この欠点を解消する方法として制振部材を利用することも考えられるが、制振部材を用いた構造計算は大臣認定が必要であり、通常の構造設計に比べ敷居が高いとする見方もある。

今回のシンポジウムでは、東京科学大学名誉教授、元日本建築学会会長の和田章先生、金箱構造設計事務所 代表取締役、元 JSCA 会長の金箱温春氏をお招きし、基調講演をお願いすることとした。特に金箱氏には大臣認定を必要としない制振部材の活用の方法（付加制振）についても解説をお願いしている。

今回のシンポジウムは、鉄骨造建築の構造設計に着目したテーマ設定とはなっているが、例えば制震部材を活用すれば、建築フレームに入力する外力が低減することから、結果として鉄骨部材製作における柱梁接合部等のディテール簡略化にも繋がる可能性もある。基調講演の後 SASST の専門家、シンポジウムに参加頂いたフロアの皆様を交えたパネルディスカッションでは、そのような可能性も含めた拡がりのある意見交換ができればと考えているので、設計者のみならず様々なお立場の方々のご来場を、心よりお願いする所存です。

(一社)建築鉄骨構造技術支援協会
理事長 稲田達夫

記

1. 主催： (一社)建築鉄骨構造技術支援協会 (SASST)
後援： (一社)日本建築構造技術者協会 (JSCA)
(一社)東京構造設計事務所協会 (ASDO)
超高層ビルに木材を使用する研究会
2. 開催日時： 2026 年 9 月 28 日 (月) 13:30～17:00
3. 開催場所： 建築家会館ホール
(渋谷区神宮前 2-3-16、東京メトロ銀座線 外苑前駅より徒歩 8 分)
4. プログラム
 - (1) 主旨説明 稲田達夫(SASST 理事長)
 - (2) 基調講演
 - 1) 「骨組に塑性ヒンジは直列システム、過大な応答変形は大問題」
和田章(東京科学大学名誉教授、元日本建築学会会長)(40分)
 - 2) 「中低層鉄骨造への付加制振の適用」

金箱温春（金箱構造設計事務所 代表取締役、元 JSCA 会長）（40分）

（15分休憩）

（3） パネルディスカッション（90分）

パネリスト： 和田章（前掲）、金箱温春（前掲）、稲田達夫（前掲）、伊藤優（SASST 副理事長）

コーディネータ： 田村和夫（千葉工業大学元教授、SASST 監事）

5. 会費： 3,000 円（会場参加、WEB 配信希望共）

6. 定員： 会場参加 60 名程度、WEB 配信 60 名程度（いずれも申し込み順とします）

定員になり次第、申し込みを締め切ります。

7. 申し込み方法： 申込書に所定の事項を記入の上、「intatsuo@aol.com」宛てにメールにて、お申込み下さい。

8. 意見交換会（懇親会）： 会費 5000 円、定員 30 名（申し込み順）

会費は当日、現地にて徴収します。

以上

第2回 SASST 鉄骨技術シンポジウム参加申し込み書

申し込み先メールアドレス： intatsuo@aol.com ※お一人ずつお申込み下さい。

以下の内容を明記し、上記アドレスにメールでお申し込み下さい。

お一人ずつでお申し込み下さい。

申し込み年月日：

氏名：

所属：

住所：

参加形態： 会場参加希望・WEB 配信希望

意見交換会（懇親会）： 参加を希望する・希望しない

電話：

メールアドレス：

本申込書をお送り頂きますと、折り返し事務局より参加証と請求書をお送りしますので、下記口座に参加費をお振込み下さい。

みずほ銀行 横浜駅前支店 普通預金 口座番号 2427243

口座名：一般社団法人 建築鉄骨構造技術支援協会 シヤ)ケンチクテツコソコウゾウギジュツシエンキヨウカイ

連絡先 建築鉄骨構造技術支援協会事務局

東京都中央区日本橋茅場町 2-2-2 三恵ビル 5F Tel 03-5843-6489 e-mail : info@sasst.jp

以上